



平成30年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成29年7月13日

上場会社名 株式会社ライフフーズ 上場取引所 東
 コード番号 3065 URL http://www.meshiya.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大平毅
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 兼執行役員管理本部長 (氏名) 松本邦泰 (TEL) 06(6338)8331
 四半期報告書提出予定日 平成29年7月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年2月期第1四半期の業績(平成29年3月1日～平成29年5月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年2月期第1四半期	3,272	△1.6	89	△32.7	105	△29.2	73	△5.5
29年2月期第1四半期	3,326	2.2	132	51.2	149	50.3	77	△8.4

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年2月期第1四半期	4 78	—
29年2月期第1四半期	5 05	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年2月期第1四半期	6,752	4,062	60.2
29年2月期	6,693	4,029	60.2

(参考) 自己資本 30年2月期第1四半期 4,062百万円 29年2月期 4,029百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年2月期	—	0 00	—	2 50	2 50
30年2月期	—	—	—	—	—
30年2月期(予想)	—	0 00	—	2 00	2 00

(注) 1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2 29年2月期(予想)期末配当金2円50銭には、東京証券取引所JASDAQ市場上場10周年記念配当50銭を含んでおります。

3. 平成30年2月期の業績予想(平成29年3月1日～平成30年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,747	0.8	224	△14.5	253	△12.8	102	△32.5	6 68
通期	13,365	3.1	365	△7.3	425	△6.0	180	△12.0	11 79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年2月期1Q	18,302,000株	29年2月期	18,302,000株
② 期末自己株式数	30年2月期1Q	3,004,284株	29年2月期	3,004,284株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年2月期1Q	15,297,716株	29年2月期1Q	15,297,716株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(3) 追加情報	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国の経済は、企業収益や雇用環境の改善に伴い緩やかな回復基調がみられた一方、米国新政権の政策動向による日本経済への影響に対する懸念材料等があり先行不透明な状況で推移しました。

外食産業におきましては、競合他社の積極的な出店に加え、原材料価格の高騰や慢性的な人手不足による人件費の高騰など、厳しい経営環境が続いております。

このような環境の中、当社は、一汁三菜をコンセプトに、旬の素材を使った高品質とおいしさにこだわった低価格定食屋業態「街かど屋」を事業の柱として店舗展開を行っております。並行して、できたてメニューにこだわった「ザめしや」等の既存店舗の強化と、店舗開発及び不採算店舗の撤退を進めております。

また、各業態期間限定メニューを導入し、「ザめしや」では大粒厳選のうすいえんどう豆ごはんや中落ちカルピのレモン醤油焼き等の鉄皿での販売、「街かど屋」では春の親子味噌鍋定食やぶっかけ鰹たたき定食等の販売、「めしや食堂」では春野菜カレー等の月替わりカレーの販売、「讃岐製麺」では牛しゃぶぶっかけフェアを実施し、山芋とろろの牛しゃぶぶっかけうどん等を販売しました。

当第1四半期累計期間の店舗展開につきましては、新規出店が1店舗、閉店が1店舗となった結果、店舗数は122店舗となりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の業績は、既存店売上高の増加による影響で、売上高は3,272,967千円（前年同四半期比 1.6%減）、営業利益は89,128千円（前年同四半期比 32.7%減）、経常利益は105,795千円（前年同四半期比 29.2%減）、四半期純利益は73,074千円（前年同四半期比 5.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

流動資産は、現金及び預金の増加等により3,992,143千円（前事業年度末は3,928,868千円）となりました。主要因は、リベート等の回収による未収入金の減少によるものであります。有形固定資産は、減価償却が進んだことで1,398,944千円（前事業年度末は1,407,134千円）、投資その他の資産は、差入保証金の増加等により1,258,626千円（前事業年度末は1,251,702千円）となり、資産の部合計は、6,752,795千円（前事業年度末は6,693,019千円）となりました。

(負債の部)

流動負債は、賞与引当金の増加等により1,671,694千円（前事業年度末は1,589,858千円）となりました。固定負債は、長期借入金の減少等により1,018,832千円（前事業年度末は1,073,221千円）となり、負債の部合計は2,690,526千円（前事業年度末は2,663,080千円）となりました。

(純資産の部)

純資産の部合計は、利益剰余金の増加等により4,062,269千円（前事業年度末は4,029,939千円）となりました。これにより、当第1四半期会計期間末の自己資本比率は60.2%（前事業年度末は60.2%）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

「街かど屋」業態の新規出店と既存店売上高の回復を推進し、スクラップ&ビルドにより出・退店は新規出店8店舗、閉店2店舗で当事業年度末の店舗数は128店舗を予定しております。

当事業年度の業績予想につきましては、売上高は13,365,820千円（前年同期比3.1%増）、営業利益は365,584千円（前年同期比7.3%減）、経常利益は425,011千円（前年同期比6.0%減）、当期純利益は180,386千円（前年同期比12.0%減）を見込んでおります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(3) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期会計期間から適用しております。

3. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年2月28日)	当第1四半期会計期間 (平成29年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,445,492	3,531,022
売掛金	10,071	11,044
商品	285	231
原材料及び貯蔵品	50,405	51,586
繰延税金資産	85,838	113,095
その他	336,775	285,162
流動資産合計	3,928,868	3,992,143
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,239,585	1,234,425
その他	167,549	164,518
有形固定資産合計	1,407,134	1,398,944
無形固定資産		
投資その他の資産	105,314	103,081
投資その他の資産		
差入保証金	904,841	908,872
繰延税金資産	239,494	238,263
その他	107,877	112,000
貸倒引当金	△510	△510
投資その他の資産合計	1,251,702	1,258,626
固定資産合計	2,764,151	2,760,652
資産合計	6,693,019	6,752,795
負債の部		
流動負債		
買掛金	351,778	397,052
1年内返済予定の長期借入金	104,731	104,733
未払法人税等	104,074	81,009
賞与引当金	117,520	178,675
その他	911,753	910,222
流動負債合計	1,589,858	1,671,694
固定負債		
長期借入金	272,994	246,810
長期預り保証金	95,607	99,019
退職給付引当金	417,533	427,462
役員退職慰労引当金	86,331	48,516
その他の引当金	2,922	2,532
その他	197,832	194,492
固定負債合計	1,073,221	1,018,832
負債合計	2,663,080	2,690,526

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年2月28日)	当第1四半期会計期間 (平成29年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,838,526	1,838,526
資本剰余金	1,537,526	1,537,526
利益剰余金	810,000	842,330
自己株式	△156,114	△156,114
株主資本合計	4,029,939	4,062,269
純資産合計	4,029,939	4,062,269
負債純資産合計	6,693,019	6,752,795

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年5月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年5月31日)
売上高	3,326,094	3,272,967
売上原価	1,060,115	1,060,792
売上総利益	2,265,979	2,212,175
販売費及び一般管理費	2,133,567	2,123,047
営業利益	132,411	89,128
営業外収益		
受取利息	1,294	915
受取家賃	41,983	39,996
その他	14,816	15,265
営業外収益合計	58,094	56,177
営業外費用		
支払利息	1,072	947
賃貸収入原価	39,396	38,179
その他	634	383
営業外費用合計	41,103	39,510
経常利益	149,402	105,795
特別損失		
有形固定資産除却損	79	907
特別損失合計	79	907
税引前四半期純利益	149,322	104,887
法人税等	72,015	31,813
四半期純利益	77,307	73,074

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。